

平成24年度第1回小牧市スポーツ推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成24年8月20日(月)
午後2時～午後4時
- 2 開催場所 小牧市役所本庁舎3階301
- 3 出席者 会長 長尾英俊 委員 舟橋巧
委員 岩瀬勝美 委員 鹿島美枝子
委員 花井忠征 委員 黒田真二
委員 松浦昌美 委員 田中雅之
- 4 欠席者 委員 中川宣芳 委員 佐藤史郎
- 5 説明のため出席した事務局員
教育委員会
教育長 江口光広 教育部長 中嶋隆
教育次長 舟橋泉 スポーツ推進課長 松永祥司
指導主事 加藤和昭 スポーツ推進課係長 奥村恒洋
スポーツ推進課主事 吉田祐将

体育協会
事務局長 大野正博 管理事業係長 松本文弘
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題 小牧市スポーツ推進審議会
- 8 会議の資料
1 平成23年度社会体育事業実施結果概要について
2 平成24年度社会体育事業実施計画について
3 小牧市スポーツ振興計画の一部改正について
- 7 議事内容(要旨)
○事務局
本日は大変お忙しい中、ご出席頂きまして、ありがとうございます。
只今から、平成24年度の第1回小牧市スポーツ推進審議会を開催いたし

ます。

小牧市審議会等の会議の公開に関する指針に基づいて、会議を公開となっています。本日は傍聴人はありません。

8 新任委員及び委員紹介

○事務局

前任委員の任期が7月31日をもって満了となりましたので、新たに8月1日からの任期となり再任5名、新任5名の方となります。なお、任期は2年です。

本来ならば委員お一人ずつに辞令を交付すべきではありますが、時間の都合上、各委員の皆様のお手元に配布させていただきましたのでお願いします。

それでは、名簿の順に委員の皆様の紹介をさせていただきます。

最初に、知識経験を有する方といたしまして、長尾英俊委員、佐藤史郎委員、中川宣芳委員、舟橋巧委員、岩瀬勝美委員、鹿島美枝子委員、花井忠征委員、黒田真二委員です。また、今回から一般公募委員の制度を設け応募者の中から選任させていただきました、松浦昌美委員、田中雅之委員であります。

なお本日は、佐藤史郎委員、中川宣芳委員につきましては都合によりご欠席でありますので、ご報告いたします。委員の皆様につきましては、今後共よろしくお願い致します。

9 あいさつ

○教育長

皆さんこんにちは。たいへんお忙しい中、また非常に残暑厳しい中、ご出席をいただきまして本当にありがとうございます。

これから2年間、私どもの小牧市のスポーツ行政全般についてご意見をいただくことになっております。

引き続き委員をお引き受けいただきました皆様、そしてまた新たにお引き受けいただきました皆様、お世話になりますどうぞよろしくお願い致します。

さて、ロンドンオリンピックも非常に盛り上がりまして、私ども小牧市の市民の中からも、体操競技の寺本明日香さんが、予想以上の大活躍でした。

私も、団体予選、団体決勝、個人総合それぞれのパブリックビューイングに出かけました。本日ご出席の舟橋委員にも大変お世話をいただきまして、市民の皆さんがそろって盛り上げることが出来ました。4年後のリオも楽しみにしています。

今日の議題でございますが、少し申し上げさせていただきますと、小牧

市の体育行政の中で、市の教育委員会が総括的な役割を担い、23年度の体育事業の実施結果概要、24年度の体育事業の実施計画につきましては、小牧市教育委員会のスポーツ推進課が市のスポーツ行政の総括的な役割を担っております。

また、各種競技団体、また地域の各小学校区にスポーツ振興会という会がございます。そういったものは、体育協会の加盟団体となっております、そのとりまとめ等を行っています。

またスポーツの大きなイベント、例えば駅伝競走大会ですとか、小牧市でも他に誇れるシティマラソン大会は小牧市が予算を計上しまして、体育協会に実施・運営をお願いしています。

そして、それ以外の体育協会をお願いをしていない部分等は市で行っております。

それから、スポーツ推進委員の方をお願いしております諸事業、そういったものの説明を議事1・2にさせていただく予定です。

体育協会をお願いしております事業等については、報告事項の3・4の体育協会の事業報告・事業計画の中で説明をさせていただきます。

そして、議題の議事の3でございますが、小牧市スポーツ振興計画の一部改正についてということで、また後ほどご説明をさせていただきますが、小中学校のクラブ活動の土日の部分につきましては、ジュニアクラブという形で外部の方のご支援をいただきまして、クラブ活動とは別の形で推進をしております。

ですが、実際は小中学校のクラブからジュニアクラブにきちんと移行できずに、教員が土日にやっておるですとか、本登録できずに仮登録のままであるですとか、色々な問題が生じてまいりまして、このスポーツ推進審議会でも、前回議論をいただきまして、少し見直しをするということで決定をいただいております。

そして、その小牧市が全体でスポーツを進めております、小牧市振興計画の中に、そのジュニアクラブの取り組みを進めるという項目がありますので、また後ほど説明させていただきますが、スポーツ振興計画を一部文言を変えるという形で、今までの経過をふまえてご説明させていただいて、今後のジュニアクラブについての取り組みについてお話をさせていただくつもりでおります。そういうような形で本日会議を予定いたしておりますが、また忌憚のないご意見、お気づきのことがありましたら、ぜひお話をいただきたいと思っております。

本日はお世話になりますが、どうぞよろしくお願いたします。

10 会長・同職務代理の選任について

○ 事務局

次に、次第の2 会長及び、職務代理者の選任についてを議題としたい

と思います。

小牧市スポーツ推進審議会条例第4条1項の規定により、審議会に会長を置き、会長につきましては、委員の互選によってこれを定めることになっております。互選出をお願いしたいと思いますが、意見はございませんでしょうか。

○ 委員

経験・実績のあります、長尾さんがよろしいかと思ひます。

○ 事務局

長尾委員との声がありましたが、皆さんいかがでしょうか。

○ 全委員

意義なし、の声あり

(会長に長尾委員が推挙され承認された)

○ 事務局

では、会長に長尾委員ということでよろしくお願ひいたします。

それでは、長尾会長、挨拶をお願ひいたします。

○ 会長

こうして推薦ただけたのは、皆さん方の中で、委員経験が一番長いからではないかと思ひております。いずれにしても、経験が長いだけで事が進むわけではございません。皆さん方から色々な知恵をいただきながら、小牧のスポーツ推進を図っていきたく思ひておりますので、よろしくお願ひいたします。

○ 事務局

職務代理者につきましては、規定により会長が指名することになっております。会長からご指名をお願ひいたします。

(会議後、長尾会長の指名で、職務代理者に佐藤委員が選ばれた。)

1 1 議事内容 (要旨)

○ 事務局

議事の進行につきましては、規定により、会長が会務を総理することになっておりますので、会長、よろしくお願ひいたします。

○ 会長

それでは、議題に従ひまして、議事審議に入ります。

議題第1号 「平成23年度社会体育事業実施結果概要について」を議題とします。事務局から説明をお願ひします。

○ 事務局

(議題第1号、資料に基づき概要を説明)

○会長

議題第1号について、説明をいただきました。今回は初回でありますし、初めての方も多くいらっしゃると思いますので、色々ご質問や、忌憚のないご意見をいただきながら、さらに深めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○委員

小中学校運動部活指導者派遣事業ですが、派遣される方というのは、経験者の方でしょうか。

○事務局

派遣につきましては、広く民間の経験者の指導者を派遣するということで、現在は、公認スポーツ指導員の養成講座というものを隔年2月に実施しております。それを受講した方が指導者ということで、実施をしております。

○教育長

少し補足をさせていただきます。ジュニアのスポーツの推進に関しましては、小牧市の場合、ジュニア育成・ジュニアクラブ・部活動という3本の柱だてでやっております。

ジュニア育成は、体育協会加盟のバレーボールやサッカーといったような各種競技団体が、将来の有望選手を育てよう・スポーツのレベルを上げたいという目的です。市内の色々な所から集まっていただけで、競技団体が中心となってやっています。

それから、小中学校のスポーツクラブの土日の運営という形でのジュニアクラブは、ぜひ見直しをということで、後ほど議題にさせていただきます。

そして、今お尋ねいただきましたのが、小中学校の運動部そのものへ、平日に派遣をする事業です。ですので、小中学校運動部そのものの推進という形です。

○会長

その他いかがでしょうか。

○委員

先ほど、いくつかの団体に補助金が出ているというお話でしたが、この補助金に関しまして、会計報告はきちんとされているのでしょうか。あるいは、その団体の年間の費用の運用の会計報告はありますでしょうか。

他の教育委員会関係の評価点検をやっている中で、繰越金が補助金より多いという実態がいくつかみられます。そういった点検やチェックをされているかをお伺いしたい。

○事務局

市で補助金要項というものを設置しております。その中で決められている

ものですが、事前に計画書を提出させ、事後に決算書・事業報告書を提出する形になっております。小牧市の場合は精算ということで、使いきれない補助金等があれば、変更申請をしてもらうという流れで、先ほどおっしゃられたような事が起きないような仕組みになっております。

○会長

他にはございませんか。

議題第1号につきましては承認いただけますか。

(議題第1号について承認された)

○会長

続きまして議題第2号「平成24年度社会体育事業計画」を議題とします。

○事務局

(議題第2号、資料に基づき概要を説明)

○会長

何かご質問はありませんか。

では、議題第2号につきましては、承認いただけますか。

(議題第2号について承認された)

○会長

次に議題第3号「小牧市スポーツ振興計画の一部改正について」を議題とします。

○事務局

(議題第3号、資料に基づき概要を説明)

○教育長

少し補足をさせていただきます。

まず、小牧市には全体のスポーツに取り組む指針として、小牧市スポーツ振興計画というものが、22年度からの10年計画で決められております。その中の大きな取り組みが5つの基本目標ということです。

そしてその5つの中の「スポーツ活動を充実する」の「学校運動部活動のジュニアクラブ化」という項目だけを少し改めたいということが、本日の会議資料の「小牧市スポーツ振興計画の一部改正について」ということであります。

これまでのジュニアクラブと申しますのは、小中学校でそれぞれ取り組んでまいりましたが、中学校の部活は122ありまして、そのうち正規のジュニアクラブは41です。28は仮登録という状態でありました。残りの53

は、学校の部活動のままというのが、中学校におけるジュニアクラブの実態ということでございました。

小学校の場合は部活が58、正規のジュニアクラブが40、仮登録は0ということで、順調にジュニアクラブになってきたということで、これまでのままに。中学校に関しましてはジュニアクラブを見直しまして、今まで通り、地域の方や父兄の方、外部の皆さんの応援はいただきますが、あくまでも学校教育の一環であり、すべての子に公平・出場のチャンスを与えられるよう、勝利至上主義になってはいけないということです。

また、体育協会のジュニア活動との関係で、活動の曜日等も規定をされていたわけですが、ジュニア育成との時間の重複が出てまいりまして、当初に取り決めました活動の曜日・時間帯が変わってまいりました。そして何よりも、現状における責任の不明確な所をきちんとしたいということがありました。

ジュニアクラブを名乗っておりますも、仮登録や実態が学校の部活動のということがあったわけです。仮に事故等があった場合、責任の所在がどこにあるかということが議論になりました。そういうことを考えますと、ジュニアクラブというものはあくまでも学校教育の一環であり、学校の部活動の延長ということであれば、最終的には学校長に責任があるということです。そうであれば、学校長が自分の考えで、ある程度内容について指導できるような形で、ジュニアクラブの見直しを図りたいということになりまして、責任の所在を明確にする、そして、基本的には中学校の場合は今までどおり地域の方や父兄の支援をいただきながら、ジュニアクラブではなく、地域支援型の部活動に移行していきたいということで見直しをいたしました。

そういう前提がありまして、資料の改正後のような表記にしたいという説明がありましたので、もう一度資料をご覧いただいて、意見をいただきたいと思います。よろしくお願いたします。

○委員

改正後の文章で、「これまでは」・「今後は」といった説明文がありますが、ここで改正していくので、こういった文言は必要ないのではないのでしょうか。実際に具体的に見えるものを提示して今後の方針を見せるべきであろうと私は思います。

○事務局

ありがとうございます。文章を見直したいと思います。

○会長

他にはないでしょうか。

○委員

このスポーツ推進審議会というのは、いつからあるのでしょうか。

○教育長

スポーツ振興法というものが日本で定められたのが、昭和44年です。これ以後、それに基づきまして、スポーツ振興審議会という形で小牧市も設置してまいりました。少し前に、法律が変わり、スポーツ振興審議会がスポーツ推進審議会となりました。法律が一部改正いたしまして、スポーツ推進という形に変わりましたが、根本となる法律・スポーツ振興審議会はかなり前から存続しております。

○委員

ジュニアスポーツの改正後の所ですが、要は中学校は部活の顧問の先生が中心になってやりますということですよね。ただ、資料を読むと、地域の外部指導者を今まで以上に活用するとあり、矛盾を感じたんですが。

○教育長

中学校の土日の活動に関しては、これまでと同様、もしくはこれまで以上に外部の方の支援もいただきながら進めていきたい。これは変わりません。しかし、部活動を主体といたしましたのは、あくまでも外部の方に支援をしていただきますが、根本は勝利至上主義ではなく、学校教育の一環だということも外部の指導者の方に承知をしていただきたいということと、責任の所在は最終的には学校にありますので、安心して指導してくださいということです。学校の現場のことは担当が申し上げます。

○加藤指導主事

今までは、平日は部活動で学校の顧問が中心、土日はジュニアクラブで地域の指導者が中心となって活動をしていました。すなわち、同じメンバーでありながら、平日と土日で違うような活動でした。土日に地域の指導者が中心にやられてて、顧問が活動が分からないという問題点もありました。そういった部分を、部活動をメインとし、今まで培ってきた地域の指導者に今まで以上に協力をしていただいて、技術面の指導といったものをしていただきたいと思いますという風にご理解いただければと思います。

○教育長

教員は何年か経ちますと、通常は異動いたします。そして、いくらスポーツが得意であっても、全ての種目に長けているわけではありません。といって、得意だからといってサッカーとバスケの指導者ばかり増えてもいけませんので、部活を全体的に円滑に進める場合は、それぞれ自分が不得意な種目の部活でも担当しなければならない。その技術的な支援で地域の方やスポーツ指導者の方に支援をしていただく。そして、その根本は学校体育であり、どんなに技術的な事を知らない顧問であっても、顧問が学校教育の一環だということをきちんと言いますので、それについて支援をしていただきたいと思いますということが今回の改善の趣旨であります。

○委員

ここには中学校とありますが、小学校はどうでしょう。

○教育長

小学校の場合は現状のジュニアクラブで円滑にっております。また、種目もサッカーとバスケットボールに限られています。指導者等の確保も円滑にしておりますと思っておりますので、小学校に関しては、今まで通りジュニアクラブでいくということです。

○会長

他にはよろしいですか。

これにつきまして、ご理解いただけたということで、承認いただけますか。

(議題第2号について承認された)

○会長

議事は以上で終わります。

次第4の報告連絡事項につきましてお願い致します。

○松本係長

第1号 ジュニアクラブ化の現状について説明させていただきます。

(資料に基づき説明)

○会長

それでは、第2号 平成23年度体育施設利用状況についてお願い致します。

○事務局

(資料に基づき説明)

○会長

続きまして、第3号 平成23年度(公財)小牧市体育協会事業報告及び収支決算について、第4号平成24年度(公財)小牧市体育協会事業計画及び予算について説明をお願いします。

○大野局長

(資料に基づき説明)

○会長

ありがとうございました。

以上を持ちまして、平成24年度小牧市スポーツ推進審議会を終了させていただきます。

上記のとおり平成24年度第1回小牧市スポーツ推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、議長及び出席者1人が署名及

び押印する。

平成24年 月 日

議長

⑩

署名人

⑩